



杉並区立
浜田山小学校

浜田山小学校
公式サイトQRコード

学校だより第565号
令和4年度8・9月号

はまだやま



校長 緒方 康裕
副校長 越山 宗治

各種学力調査の結果について

校長 緒方 康裕

1学期に行われた調査に関する結果が公表されましたので、ご報告いたします。

①全国学力・学習状況調査

(4月19日実施 対象：6年生)

教科等 対象	国語		算数		理科	
	知識・技能	思考・判断 表現	知識・技能	思考・判断 表現	知識・技能	思考・判断 表現
全国	70.5	62.0	68.2	56.7	62.5	63.7
東京都	72.0	66.2	72.4	60.5	63.6	66.5
浜田山小	77.6	73.7	81.3	66.5	71.0	70.9

②杉並区「特定の課題に対する調査、意識・実態調査」

(5月10日実施 対象：6年生)

※昨年度までは3・4・5年も対象でした

教科等 対象	国語		算数	
	基礎	活用	基礎	活用
杉並区	83.0	60.9	74.7	38.4
浜田山小	85.5	62.2	76.9	44.1

ともに6年生が対象となっている調査ですが、数値としての学力は全国、東京都、杉並区の平均をいずれも上回る(最大13.1ポイント、最小でも1.3ポイント)結果となっています。(調査①では、杉並区の平均値は非公開です)

また、今回の調査①の結果を受けて、「スマホを長時間使用する子供ほど、学力テストの結果が低い」という報道がされていました。【質問番号5: 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか?】という質問に対し、『3時間以上』と回答している児童が、全国30.7%、東京都26.8%に対し、本校6年生は13.6%と半分程度の数値になっており、学力の高さとの相関で、報道どおりの実態が浮かび上がっています。(ちなみに、『全くしない』児童は、全国7.5%、東京都10.0%に対し、本校は19.7%、約2割です)

なお、前述の報道は平成26年度(2014年度)ですでにされていました。かなり前からの傾向と言えると同時に、一人1台端末利用の現在においては、意味合いも変わってくるかもしれません。

調査②の意識調査については、

【自分が納得するまで課題解決を追求すること】

【必要な時に、必要な人と協力すること】

【解決を目指す課題や問題、めあてを自分で決めること】

の質問で、どの教科も肯定率が低め(杉並区平均より10ポイント前後低い)でした。授業改善とともに、低学年のうちから非認知能力の伸長にも取り組んでまいります。

8・9月の生活目標「時間を大切にしよう」

暦の上では秋ですが、暑い日が続いています。今日より、2学期が始まりました。引き続き、人との間隔、こまめに手洗いなどを意識する「あいてますか」を合言葉に、感染症対策に気を付けて過ごしていきます。夏休みの生活リズムから、学校生活のリズムを取り戻し、よりよい学期のスタートとなるように取り組んでいきたいと思ます。

8・9月の生活目標は「時間を大切にしよう」です。時計を見て、先を見通した行動を心掛けるようにしていきます。5分休みは学習準備の時間として、中休みや昼休みは安全に気を付けて、一人一人が行動していくことを推進していきます。水分補給など熱中症対策の取組とともに、感染症拡大予防に気を付けて、日々元気に過ごせるように積極的に声を掛けていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。